

ゆうあい

108
令和6年
4月号

● 主 な 内 容 ● CONTENTS

- P1・2・3 …… 令和6年度鹿部町社会福祉協議会事業計画、資金収支予算
P4 …… 令和5年度赤い羽根共同募金運動結果報告
P5 …… 鹿部町生活支援体制整備事業の利用者とボランティア募集について
P6 …… ふれあいいきいきサロン開催他

令和6年度鹿部町社会福祉協議会事業計画

◆◆基本方針◆◆

新型コロナウイルス感染も令和5年5月から感染症法上の位置付けが5類感染症に移行し、外出自粛や行動制限等も自主的判断となりましたが、社会生活には未だ様々な影響を及ぼしております。経済格差や物価上昇に伴う貧困問題、地域社会の繋がりの希薄化など、福祉を取巻く環境はより深刻化しております。

「超少子高齢・人口減少社会」と言われ、地域福祉実践計画の基本目標であります「地域共生社会の実現に向け福祉でまちづくりをめざす」には、人と社会が繋がり、その役割や助け合いを生み出す必要がございます。これから先も地域住民の主体的な関わりを保つ為、行政並びに関係機関団体との連携を密にし、各地域福祉事業を推進致します。



鹿部町社会福祉協議会
会長 松本 善一

事業内容

1. 高齢者地域福祉推進事業

- ①ひとり暮らし高齢者お楽しみ会（75歳以上のひとり暮らし対象）
- ②ふれあいいきいきサロン（70歳以上対象）
- ③安否確認お食事サービス（70歳以上対象 10月～翌3月 月1回／全6回）
- ④年末独居訪問事業（70歳以上のひとり暮らし対象）
- ⑤小地域福祉活動事業（町内会対象 地域の見守り・サロン活動等）

2. 生活支援コーディネーター事業（鹿部町生活支援体制整備事業）

- ・高齢者の生活を地域全体で支える為、協議体と連携し、ボランティア活動推進や必要な日常生活支援の発掘、利用者と活動者の調整を行います。

3. ボランティア活動の推進

- ①ボランティア連絡協議会の支援・援助
- ②ボランティアリーダーの育成
- ③ボランティア活動への参加拡大

4. 自立や社会参加に向けた支援

- ①生活福祉資金等貸付事業（北海道社会福祉協議会）
- ②自立支援資金貸付事業
- ③生活困窮者等に対する安心サポート事業
 - ・経済的援助（現物給付）により、自立した生活へと導きます。
- ④心配ごと相談事業
- ⑤日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会 業務受託）
 - ・認知症や知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な方の権利を擁護することを目的に、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行います。

5. 指定居宅訪問介護事業

- ・利用者が可能な限り在宅において、自立した日常生活を営む為の支援として、生活援助や身体介護の援助を行います。

6. 障がい者居宅介護事業

- ・障がい者が、日常生活や社会生活を営めるように在宅の支援を行います。

7. 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・要支援者に対して、総合的・効率的に家事等の日常生活上の支援を行います。

8. 外出支援サービス事業

- ・要支援者や身体障がい者等、町内の通院が困難な方への送迎を行います。（町受託事業）

9. 生活支援サービス事業

- ・要支援者に対して定期的な安否確認を行います。（町受託事業）

10. 福祉有償運送事業

- ・要介護認定者等に対し、町外の病院への移送を支援します。

11. 共同募金事業

- ・赤い羽根共同募金運動（10月～12月）の推進をします。

12. 広報活動

・広報紙「友愛」発行(年4回)

13. 社会福祉協議会の活動強化

- ①財政基盤の確立と組織の活性化
- ②福祉関係機関・団体等との連携強化
- ③苦情解決及び個人情報保護

14. その他

- ①地域包括支援センターとの連携
- ②福祉用具の貸し出し

令和6年度鹿部町社会福祉協議会資金収支予算

(単位:千円)

収 入		支 出	
会費収入	1,266千円	人件費支出	25,939千円
寄付金収入	100千円	事業費支出	5,121千円
経常経費補助金収入	14,168千円	事務費支出	4,552千円
受託金収入	5,643千円	貸付事業支出	100千円
貸付事業収入	100千円	共同募金配分金事業支出	326千円
事業収入	72千円	生活福祉資金事務費支出	33千円
介護保険事業収入	8,737千円	助成金支出	10千円
障害福祉サービス等事業収入	2,376千円	基金積立資産支出	2千円
受取利息配当資金収入	2千円	予備費支出	100千円
その他収入	281千円		
基金積立資産取崩収入	3,438千円		

収入支出総額 36,183,000円

令和5年度赤い羽根共同募金運動結果報告

各戸別募金(町内会) (令和5年10月1日～令和6年3月31日受付分)

大岩	27,000円	第15区B	10,000円	第21区	11,400円
第3区A	10,000円	第16区	22,800円	第22区	25,200円
第3区B	25,800円	第17区A	31,200円	第23区	31,200円
鹿部第1	11,000円	第17区B	57,000円	第24区	16,800円
鹿部第2	30,600円	第17区C	30,000円	第25区	27,000円
鹿部第3	25,200円	第18区	30,600円	第26区	22,200円
鹿部第4	30,000円	第19区B	29,400円	第27区	27,384円
第14区	21,600円	第19区C	45,000円	各戸別募金合計 652,384円	
第15区A	30,600円	第20区	23,400円		

法人・団体・その他

神戸畜産(株)道南ファーム	10,000円
鹿部漁業協同組合	10,000円
(有)高村商店	10,000円
(有)菅野自動車工業	10,000円
(有)角十松川商店	10,000円
吉建設(株)	10,000円
(有)鹿部自動車工業	10,000円
(株)鹿の湯	5,000円
(有)平和電気商会	5,000円
(有)武藤工作所	5,000円
(株)イリエ船橋商店	5,000円
セイコーマート鹿部店	5,000円
大沢商店	2,000円
その他(個人等)	64,536円
法人・団体・その他 合計 161,536円	



合計金額 819,920円
ご協力ありがとうございました

学校

鹿部小学校	6,000円
学校合計 6,000円	



鹿部小学校

赤い羽根共同募金

鹿部町生活支援体制整備事業の利用者とボランティア募集について

鹿部町生活支援体制整備事業は、鹿部町内の支え合い活動を推進し、人生の最後まで住み慣れた地域で自分らしい生活を送れるようになる事を目標としております。

この事業の具体的活動内容は、以下の3つ（一部活動休止中）となっており、鹿部町社協と鹿部町包括支援センターの生活支援コーディネーターが、依頼の受付やボランティア登録、相談・連絡調整等を行っております。

ボランティア活動希望の方や高齢者支援（生活支援サービス）の利用希望の方は、**鹿部町社協（電話7-3341）、鹿部町地域包括支援センター（電話7-5291）** 迄ご連絡下さい。

尚、ボランティア活動希望者は、ボランティア保険加入が必要になります。令和6年度のボランティア活動保険等の加入受付を致しておりますので、希望される方は、鹿部町社協までご連絡下さい。

活動内容

1. 高齢者支援（生活支援サービス）

- ①簡単な大工仕事 ②草とり ③窓拭き ④犬の散歩 ⑤電球・蛍光灯の交換
⑥ごみの整理 ⑦物置の整理 ⑧高い所の荷物整理 ⑨家具の移動 ⑩話し相手
⑪粗大ゴミのゴミ出し ⑫雪かき ⑬簡単な木枝の剪定

※利用対象者は、75歳以上の独居世帯及び高齢者夫婦世帯（どちらか一方が75歳以上可）、65歳以上の独居世帯で障がい者手帳をお持ちの方

※利用料は、活動したボランティア1名につき、30分迄200円、60分迄400円、上限90分迄600円。

※活動したボランティアにポイント（P）が付与されます。活動ボランティア1名につき、30分迄200（P）、60分迄400（P）、90分迄600（P）が付与され、年度末に500（P）につき、鹿部町商品券（500円）1枚と交換出来ます。

2. 地域支え合い活動

鹿部町社協や鹿部町包括支援センター実施のサロン事業補助などの4活動

3. 福祉施設活動

渡島リハビリテーションセンター・鹿部デイサービスセンター・小規模多機能ホーム「松の木」・認知症グループホーム「桜の園」の事業補助など7活動（曜日や時間の指定有り）

※2.地域支え合い活動と3.福祉施設活動はポイント付与対象外になります。

令和5年度の実績（令和6年3月31日現在）

●登録ボランティア数：個人25名（うち新規2名）、団体1団体

1. 高齢者支援（生活支援サービス）：延べ28件実施

内訳：①簡単な大工仕事 4件 ⑤電球・蛍光灯の交換 3件 ⑥ゴミの整理 1件
⑦物置の整理 2件 ⑨家具の移動 1件 ⑪粗大ゴミのゴミ出し 1件
⑫雪かき 12件 ⑬簡単な木枝の剪定 4件

2. 地域支え合い活動：鹿部町社協ふれあいいきいきサロン 延べ6名

3. 福祉施設活動：新型コロナウイルス感染症の流行により、活動が休止となっております。

ふれあいいきいきサロン開催

2月28日（水）、本別中央会館において、令和5年度第2回ふれあいいきいきサロンを開催致しました。当日は、21名が参加し、函館マジッククラブの山崎紀子さんによる手品ショーを楽しんだ他、役場の保健師、管理栄養士の脳トレ・フレイル予防の講話を頂いております。

今回のサロンでは、社協事業の「安否確認お食事サービス」の利用者のうち、希望する方を対象とする昼食会を同時開催しており、昼食は、協力者さんが調理した豚汁等を全員で頂いております。



ボランティア保険の加入について

令和6年度のボランティア活動保険の受付を致しております。利用を希望される方は、社協までお問合せ下さい。

鹿部町社協事業活動（令和6年1月1日～令和6年3月31日）

1/9	仕事初め	
2/1	広報配布	鹿部町内
2/1	令和5年度日常生活自立支援事業不正防止研修	オンライン
2/20	令和5年度渡島地区地域に理解され支持される社協づくり研修	オンライン
2/28	令和5年度第2回ふれあいいきいきサロン	本別中央会館
3/6	令和5年度事業継続計画研修	オンライン
3/7	令和5年度生活支援コーディネーター養成研修【重層編】	オンライン
3/14	令和5年度第4回理事会	宮浜児童館
3/18	渡島管内社協会長・事務局長会議	渡島総合振興局
3/28	令和5年度第2回評議員会	本別中央会館

発行：社会福祉法人鹿部町社会福祉協議会

〒041-1403 鹿部町字宮浜210番地6(宮浜児童館内)
TEL(01372)7-2135 FAX(01372)7-2138